

■北朝鮮：中国が北朝鮮に原発を建設か

韓国の世界北朝鮮研究センター（WNKSC：World North Korea Study Center：所長は脱北者）は2012年1月18日、中国が北朝鮮の羅先経済特区で原子力発電所（40万kW）の建設を計画していると発表した。同センターが北朝鮮内部の関係者から入手した資料によると、2010年6月に北朝鮮と中国が羅先経済特区での電力供給について協議し、火力発電所の建設が合意されたが、金正恩体制になり、原発に変更された。同センターの関係者は「食糧問題で6カ国協議のテーブルに出ざるを得ない時期に、原発建設で食糧援助や核問題の交渉を有利に進めようとする意図がある。原発の建設については、信憑性を確認する必要がある」とコメントしている。